ようこそ三浦太鼓店へ！

ご当地キャラ“オカザえもん”と三浦太鼓店の看板娘の史帆!
ツーショット写真です(^-^)

岡崎公園桜まつり

桜の名所岡崎公園には、広い敷地内に約 1700 本の桜が咲き、この時期多くの観光客でにぎわいます！
そんな地元岡崎には、ご当地キャラ総選挙 2013 大会で、ふなっしーに続いて第2位となった“オカザえもん”というゆるキャラがいるんです(^O^) みなさんご存知ですか？
岡崎を盛り上げるために活躍してくれるオカザえもんのパレードで満開の桜に合わせ、当店自慢の“舞鼓”を担いで演奏してきました♪ 今回の表紙はその時の 1 枚です(^-^) 今年度もどうぞ宜しくお願いいたします！

和太鼓はいきている

～伝統を守り、伝統を創る～

太鼓店新聞　vol. 6　2014 年 4 月

pick up

伝統を守り

今回のpick upは小〆（コジメ）太鼓！

みなさん小〆(コジメ)太鼓ってご存知ですか？

小〆太鼓

小〆太鼓とは、当店のある愛知県三河地方を中心に使われている、他の地域にはない特有の締太鼓です。江戸時代中期以降、祭囃子で使用されるようになったといわれています。一般的な締太鼓と小〆太鼓では作り方が大きく違います。
製作工程で手で皮を締め上げて縫う締太鼓とは違い、小〆太鼓の皮を作る際には、特殊な治具を使って皮を極限まで締め上げます。さらに一般的な締太鼓は、分厚い牛のお尻の皮を使っているのに対し、小〆太鼓の皮は張りのある繊維の細い、肩の皮を使って作られます。

特殊な道具を使い極限まで皮を締め上げる！

まずは皮の位置を調整

２人で締め上げる

三浦太鼓店には代々受け継がれ大切に使っている道具がたくさんあります。その中でもかなりの大物！
それが左の写真にある大きな木の板です。
パッと見、何に使うのかよくわかりませんね。しかし!
この道具がなければ小〆太鼓は作れません。
テコの原理を利用して皮を締め上げるためのものなのです。この道具を使い、２人がかりで皮を極限まで締め上げていきます！

ボルトで締め上げる

絶妙な力加減で縫い上げていく

２人がかりで締めた皮を、ボルトを使い更に締め上げていきます。バランスよく均等に極限まで締め上げた皮は、最後に麻糸で縫いあわせます。
極限まで締め上げられた皮を縫うには力が必要となりますが、入れすぎてしまうと皮が切れてしまうため、この作業には長年の職人の感覚が必要です。

締バチ　小〆バチ

このようにして作られた小〆太鼓は、弾けるような高い音がでます。
小〆太鼓専用の細いバチを使い、音を奏でていきます。この地域特有の小〆太鼓、そもそもどうしてこのような太鼓が作られるようになったのでしょうか？他の町内よりも高い音を出して自分たちの囃子を盛り上げたいという競争心から生まれた太鼓だと言われています(^-^)
昔からの伝統的なお祭りがだんだんと少なくなってしまっている中で、小〆太鼓を手がけられる喜びと、小〆太鼓を通して伝統を守るという強い想いを日々感じさせてもらっております。　（史帆）

←先日、六代目が地元の吉浜神明神社へおじゃました際の練習風景が映像であります。
小〆太鼓も使われているので、実際の音を聞いてみてください！

http://youtu.be/ikBl2iO0mq

伝統を創る
無形文化財の活きた音

出迎えてくれた太鼓たち

こんにちは、六代目彌市です。先日、三重県伊勢の円座地区の方から少し変わった太鼓の修理依頼がありました。無形文化財にも指定される円座かんこ踊で使われる太鼓。見た瞬間、興味津々!(^^)!
正直、私はこんな太鼓見たことがありません！一見すると桶太鼓！？桶太鼓と似ていますが、いくつかの違いがある事に気付きました。

かんこ踊り太鼓と桶太鼓の違いとは？　伝統芸能の音から学ぶ！！

まず、胴のつくりは桶ではなく、曲げ輪っぱ！皮は竹製のリングに皮を張って縫い上げられていたのです！

竹のリングに張られた皮

そして、ゆるくものびのある、独特の低い音がしていました。直径１尺（約 30cm）とそれほど大きくもない太鼓にもかかわらず、
この伸びのある低音がどうやって作られているのか気になり地元の方に使い方や、求められる音についていろいろ伺いました。そこでたどり着いた答えは“念仏太鼓”でした。私達三河地域には昔から伝統芸能で
使う念仏太鼓という太鼓があります。

念仏太鼓

この太鼓は、皮を張る際、胴に直接皮を張ってロープで締めていきます。創作太鼓で使う担ぎ桶太鼓の音とはまた違い、胴に直接皮を張ることで一体感のあるゆるい“音”が出るのです。今回の依頼された太鼓はふちに竹リングは使ってはいますが、それはロープを引っ張るための補強的な役割で
基本的に念仏太鼓と同じで胴と密着する“音”だという事が分かりました！

これは面白い発見！これをヒントに何か新しい事ができるかも！

完成した試作のどんぐり太鼓

これは面白い発見！この音作りを応用したらもしかして面白い太鼓ができるのでは？と思い、早速試作太鼓を製作し組み上げてみると、
なんだかどんぐりのようなかわいらしい形の太鼓に仕上がりました!(^^)!
いざ試打ちしてみると！予想通り、通常の桶太鼓とは全く異なる
胴鳴りの深い面白い太鼓ができました！今回の試作の太鼓、商品化になるかどうかはまだまだ検討の余地はありますが使う素材は同じでも、作り方や考え方一つでここまで音に変化をつけることができる事を感じ、あらためて太鼓の音作りの奥深さを知り、勉強になりました。
まだまだ、全国にはたくさんの変わった太鼓があると思います。
周りに、こんな太鼓あるよ!という方、ぜひ六代目までご一報を!(^^)!

（六代目彌市）

胴とリングは密着！

news①

零～ZERO～LIVE2014
“新生”RE－BIRTH

三浦太鼓店六代目がリーダーを務める和太鼓零～ZERO～が自主公演を行います！
結成 10 周年となった今回の LIVE では、和太鼓の本質である“音”、活きた和太鼓の音をテーマにお届けします。そして今回はマル秘スペシャルゲストも出演予定。
みなさま、ぜひ！会場に足をお運びください！！

新生　零～ZERO～の活きた音をお届けします

【LIVE情報】

○日時：2014 年 5 月 5 日(月祝)
○時間：開場 18 時 00　開演 18 時 30
○場所：幸田町民会館　さくらホール
○料金：前売り 2000 円　当日 2500 円　全席指定
○チケット販売場所：(株)三浦太鼓店(店頭)　幸田町民会館(ﾁｹｯﾄｾﾝﾀｰ)
※チケット完売の場合、当日券はございません。
○問い合わせ先：(株)三浦太鼓店　電話 0564-21-2271

news②

タモさん三六・SABUROKU・叩いてくれるかな？　いいとも！

三浦太鼓店のお昼休憩のお決まりといえばこれ！！笑っていいともを見ながらみんなでお昼ご飯を食べることです(^-^)　もうすぐ最終回だなぁ、と寂しさを感じながら見ていた、笑っていいともラストの週。
なんと！　…な、なんと！？

三浦の太鼓がいいともに出演してるではありませんか！！

タモリさんに、ゲストがサプライズをするというコーナーで、
いつもお世話になっている和太鼓グループ彩のメンバーと共に
当店の太鼓たちが出演！身近な方たちと、太鼓がいいともに
出ている事に驚きと違和感を感じながらもテンション↗
そして、そしてフィナーレはまさかまさかの
タモリさんが三六-saburoku-を叩く!(^^)!
こんな田舎の太鼓屋でも永く続けているといろんな事に出会えるんだと、あらためて感謝感謝です。
いいともが終わってしまったのは寂しいですが、今まで築き上げてこられたものはなくなりません！
いいともという多くの人たちに愛される番組を築き上げたタモリさん。私たちも世界中の人に愛される太鼓・伝統をつくっていきたいですね(^_^)

和太鼓グループ彩のメンバーが出演

三六・SABUROKU・を叩くタモさん

太鼓づくりvol.6

締太鼓づくり　その1

活きた和太鼓の音を届ける

こんにちは！けいさんこと朝倉慶介です！前回号までは、長胴太鼓の皮づくりを紹介してきました。長胴太鼓がひと段落しましたので、今回からは新たに締太鼓の皮づくりの作業をご紹介します！

己の力のみで皮を締め上げていく！！

締太鼓の皮は長胴太鼓のように、直接皮を胴体に張るわけではありません。金輪と呼ばれる鉄の輪っぱに皮を張っていくのです。皮の周りにロープを通し、仮締めした皮を踏んでしっかりと伸ばしていきます。　長胴太鼓は皮を張る際、油圧ジャッキを使い何トンもの力を掛けていきます。が、しかし！締太鼓の皮は道具を一切使わず、手で締めさあ、いざ皮張り！！体全体を使い手で皮を張っていきます！手にはかなりの力が掛かるので、手袋はすぐにボロボロ、手には大きなタコができてしまいます。ちなみに私は仕事を始めた頃は、手の皮が薄く、すぐにズル剥けになってしまいました。今では手の皮もだいぶ厚くなり、皮が剥けることもなく

皮を踏んで伸ばす

皮を締め上げる

手袋はすぐにボロボロ

しっかりと締め上げた皮に“目”を突く

目を突く様子

目を突く道具

みなさん、締太鼓の皮のふちってどんな風になっているか
わかりますか？？…そうです！糸で縫ってありますよね！！縫い合わせて行く際、まず専用の治具を使い皮に“目”を
突いていきます。

…目とはなんだ！？

“目”とは三浦太鼓店用語で、縫い合わせていく際に皮に開ける下穴の事を、通称“目”と呼んでおります。締太鼓の皮1枚に突く目の数は約260。1つ1つの目を全て

私も均等に、なおかつキレイに目を突けるようになるまで何ヶ月もかかりました。均等に目を突かないと仕上がりに大きく関わってくるので気を抜けない作業です。

次回は、目に糸を通して皮を縫っていきます。皮を縫うという根気のいる作業を紹介していきたいと思います！　是非、次回もお楽しみに(^-^)！！

（朝倉）

おやじのつぶやき

この新聞がお手元に届くころには春もすぎ、
初夏の日差しが注ぐころかと思います。
いつも三浦太鼓店をごひいきくださり有難うございます。
さて、2012 年 9 月 22 日、何の日か分かりますか？
分かるはずありませんね！！
おやじも昔はブログをやっていました。
何年続けたでしょうか？結構永くやっていたのですが、この日を最後に休んでいます。
休むと言えば聞こえはいいのですが、一度サボったら楽になってしまってそのままズルズル!!
また始めよっかなと思っています。どれだけ続けられるか分かりませんが!!
暇があったら覗いてみてください。

五代目ブログ「おやじのひとり言」
http://www.5daimeyaichi.blogspot.jp/

新着＆イベント情報

打二六「Dan-Jiro」試し打ちはじめました！！

新製法・新素材から生まれたパワーサウンド!!
打二六『Dan-Jiro』。 ぜひ皆さんに、打二六のサウンドを体感していただきたいと思い、試し打ちの太鼓を用意しました!! 詳しくは三浦太鼓店 HP へ！

2014 年 6 月 15 日（日）みんなおいでん太鼓でドン！！

今回もやります！太鼓でドン！今回のテーマはつながる。
打ち手もお客さんも会場が 1 つに、心つながるあたたかい舞台をつくります(^-^) ゲストには、津軽三味線の志津香。そして遠く香港

会場：幸田町民会館さくらホール
時間：開場 12:30 開演 13:00
料金：500 円（全席自由）
お問合せ：三浦太鼓店 0564-21-2271

出演ﾁｰﾑ：音鼓・呼魂・連鼓・華龍音・Paformance 絆・激鼓樂社・飛龍・楽風打・彩鼓・志津香・零～ZERO～

編集後記

こんにちは☆ 新聞編集担当の三浦史帆です。
さぁ、春がやってまいりました(^-^)
4 月生まれのせいか、春は私のだーい好きな季節です o(^o^)o
しかし…この季節になるとやってくる花粉(*_*) 子供の頃から花粉症とはずっと戦っています(笑)
でも花粉なんかには負けません!!
春のおいしい空気をいーっぱい吸い込んで、お花見に屋台の食べ物に…(^-^)
あぁー楽しみです(笑)！！
みなさんもステキな春を過ごしてくださいね♪

＜購読無料＞
この新聞は不定期で発行しております。
購読ご希望の方は HP の三浦太鼓店新聞請求フォームからご請求ください。
URLhttp://www.taikoya.net/sinbun.html

発行責任者：朝倉慶介 三浦史帆

〒444-0072 岡崎市六供町杉本 32-2
慶応元年創業
株式会社 三浦太鼓店
TEL(0564)21-2271
FAX(0564)21-2272
E-mail info@taikoya.net
URL http://www.taikoya.net/

HP，SNS紹介
・三浦太鼓店 HP
・六代目ブログ「和太鼓と生きる」
・三浦太鼓店 facebook ページ